ISSN1881-7017

KYUSHU UNIVERSITY LIBRARY

Annual Report 2007/2008

九州大学附属図書館年報 2007/2008

CONTENTS
もくじ

Topics ---- 3
利用説明会·講習会 ---- 8
展示会·講演会 ---- 9
国際交流 ---- 11
研究開発室 ---- 13
職員研修 ---- 14
統計 ---- 15
組織 ---- 21
人事異動 ---- 23
年間刊行物·九州大学附属図書館の役割 ---- 24
図書館日誌 ---- 25

附属図書館長
有川　節夫

学習･教育･研究を支援する大学図書館の新しい役割

九州大学附属図書館では、この約10年にわたって大学や大学図書館に言及するとき｢学習･教育･研究｣というフレーズを意識的に使用してきました。それは、教授陣による研究･教育だけでなく、大学の主役である学生、特に学部学生を重視するためです。この基本的な考えに基づき、特別に学生用の図書や参考図書を充実させ、また、研究個室や閲覧環境等の整備にも努めてきました。最近では、中央図書館に自動販売機を備えたリフレッシュルームも整備しました。長時間利用者の息抜きや簡単なグループ討議の空間として機能しています。朝一番の資料の確認や講義前の利用を考えて、早朝開館も中央図書館と芸術工学図書館で実施しています。

教育･研究の支援に関して、新しいステージを迎えつつあります。研究機能については、これまで主に研究図書や外国雑誌、電子ジャーナル、大型資料等の整備･管理等が主な業務でした。こうした研究図書館機能に加えて、最近では、機関リポジトリの構築･公開という事業を国立情報学研究所の委託を受けて推進しています。大学等の研究機関の研究成果をデータベースとして構築し、インターネットを介して公開するという世界的に広がりを持ち始めた学術情報発信事業です。オープンアクセスをベースにしたこの事業がインターネットそのものと同じような世界的広がりを見せれば、学術情報の出版･流通の主導権を生産者である研究者側に取り戻すことが可能になり、財政的な面も含めて一大変革がもたらされます。

教育に関しても、これは学習と表裏一体をなすものですが、これまでになかった新しい積極的な機能･役割が期待されつつあります。例えば、附属図書館が2006年度から取り組みを始めたSNS(ソーシャル･ネットワーキング･サービス)を介した受講生と先生とのコミュニティの形成です。そこで密度の濃いコミュニケーションをくりひろげ、その結果を授業に反映させ、最終的には教科書や情報基盤研究開発センターが展開中のOCW（オープンコースウェア）としても利用できるパワーポイント資料等の教材作成に繋げることが可能です。こうした高度な学習･教育の支援も、大学図書館及び大学図書館職員に期待される新しい業務として浮上してきました。

九州大学では、従来から行ってきた学習･研究図書の選定やレファレンス等の業務に加えて、上記のような学習･教育･研究に関する新しい高度な業務にも十分に対応できる高度な専門性と総合性を備えた図書館職員を育成するために、大学院ライブラリーサイエンス専攻（仮称）の創設の検討に入りました。

こうした図書館活動に対して、今後とも変わらぬご理解とご支援をくださいますようお願いいたします。

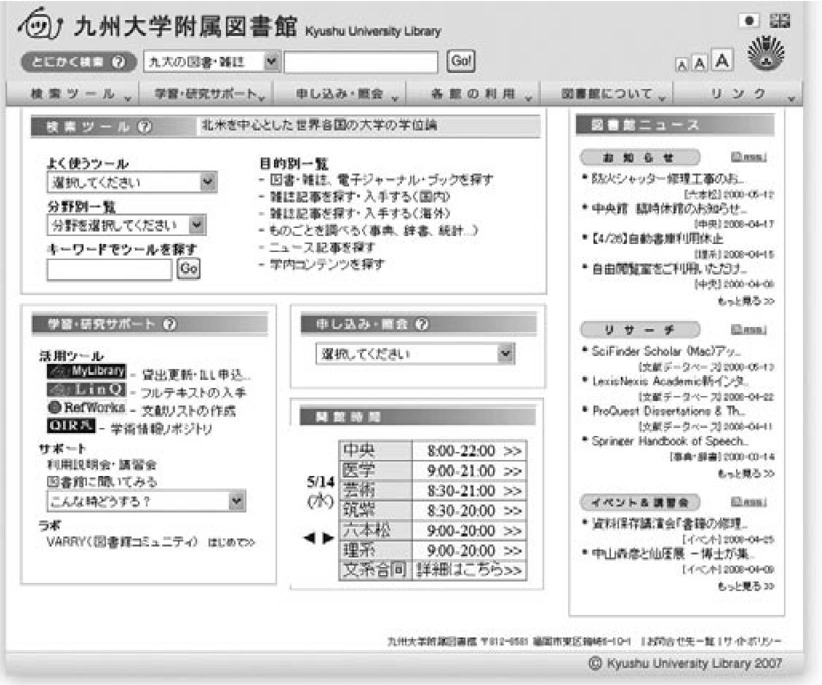
Topics

中央図書館と芸術工学図書館で早朝開館開始

中央図書館では、平成19年10月、平日の開館時刻を1時間早めて午前8時とする早朝開館の試行を開始しました。これは、学生が1時限目の授業開始前にも図書館を利用できるようにするため実施したもので、試行の結果、多数の利用があったため、平成20年4月から本運用に移行することとしました。また、芸術工学図書館でも平成19年4月、平日の開館時刻を30分早め、8時30分開館としました。

ウェブサイトリニューアル

平成19年10月、附属図書館ウェブサイトを全面リニューアルしました。新しいウェブサイトでは、ウェブ上での学習・研究サポートの強化を図るため、膨大なeリソースへの的確かつ効率的なナビゲーション、オンライン申込み機能の拡張、RSS対応などを実現させました。また、ブログベースのCMS（Contents Management System）を採用することにより、更新・管理を容易にしています。今後も利用者の意見を反映させながら、よりよいサービスが提供できるよう改善を進めていきます。



新しい附属図書館ウェブサイトのトップ画面

各リソースにアクセスしやすくなった検索ツール画面

【新ウェブサイト構築のコンセプト】

○ウェブ上での学習・研究支援

ナビゲーションの向上でウェブリソースをより効率的に提供
ウェブ上でのユーザーサポートを強化
RSSなどの新技術の活用

○維持管理の省力化

誰でも簡単にメンテナンス
サイトマップ・英語版・各図書館サイトの維持
アクセス統計の採取

学生モニター調査を実施

中央図書館では、図書館に対するニーズを利用者との直接対話の中で調査するため、平成19年11月から20年3月にかけて学生モニター調査を実施しました。モニターには、学部学生3名、大学院生5名の応募があり、館長、職員との懇談会や選書ツアーに参加していただきました。懇談会では、図書館の施設設備、資料、サービス、資料保存など多岐に渡る話題について、率直な意見交換を行いました。得られた結果は、今後のサービスに反映させていく予定です。

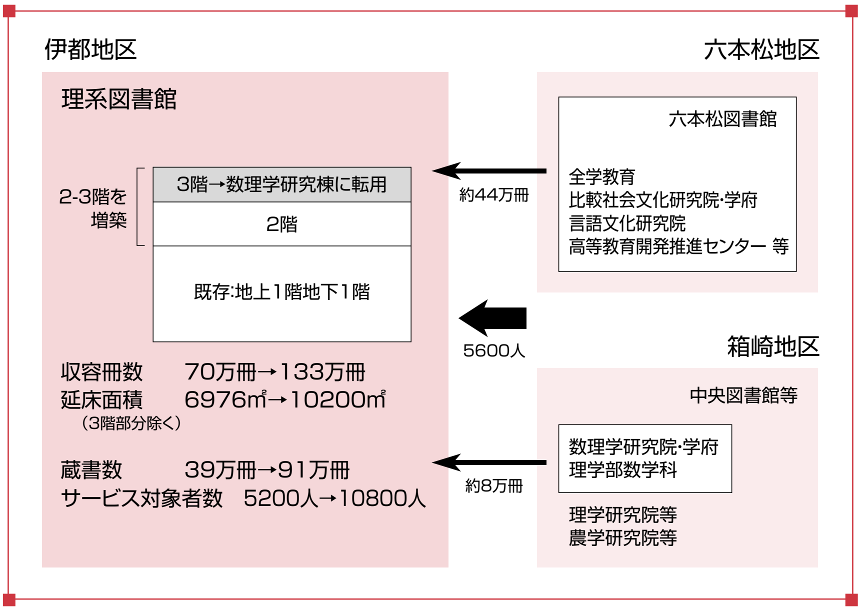
全学共通経費化による電子ジャーナルの整備

数年間にわたる学内関係委員会等での検討を経て、平成19年度より電子ジャーナル経費（4.3億円）の完全共通経費化が認められました。財政基盤を確立したことで、電子ジャーナルの安定的な供給と効率的な運用が可能になりました。利用できる電子ジャーナルのタイトル数は3万9千種を超え、利用可能データベース等を拡充したリンクリゾルバ「きゅうとLinQ」との連携により、eリソースの利用環境が向上しました。

六本松地区移転への対応

平成21年4月の六本松地区の伊都地区移転に伴い、附属図書館は、理系図書館の2-3階を増築し、全学教育及び比較社会文化研究院・学府、言語文化研究院、高等教育開発推進センター、数理学研究院・学府等へのサービスを提供します。

移転においては、授業への影響を最小限に抑えるため、速やかな資料移転、効率的かつ正確なデータ整備、スムーズなサービス移行などが要求されます。平成19年度は、「附属図書館移転計画2007」、「資料の配架・移転方針」などを策定するとともに、移転対象部局との協議の下、詳細な移転スケジュールと配架計画をたて、準備を進めました。平成20年度は、移転本番に向け、資料移転、設備の導入とともに、サービス・運用の詳細を決定し、新キャンパスでの学生サポートをスムーズに実施できるよう、全館体制で移転実施に取り組んでいきます。



移転第Ⅱステージ：六本松地区移転に伴う図書館の動き

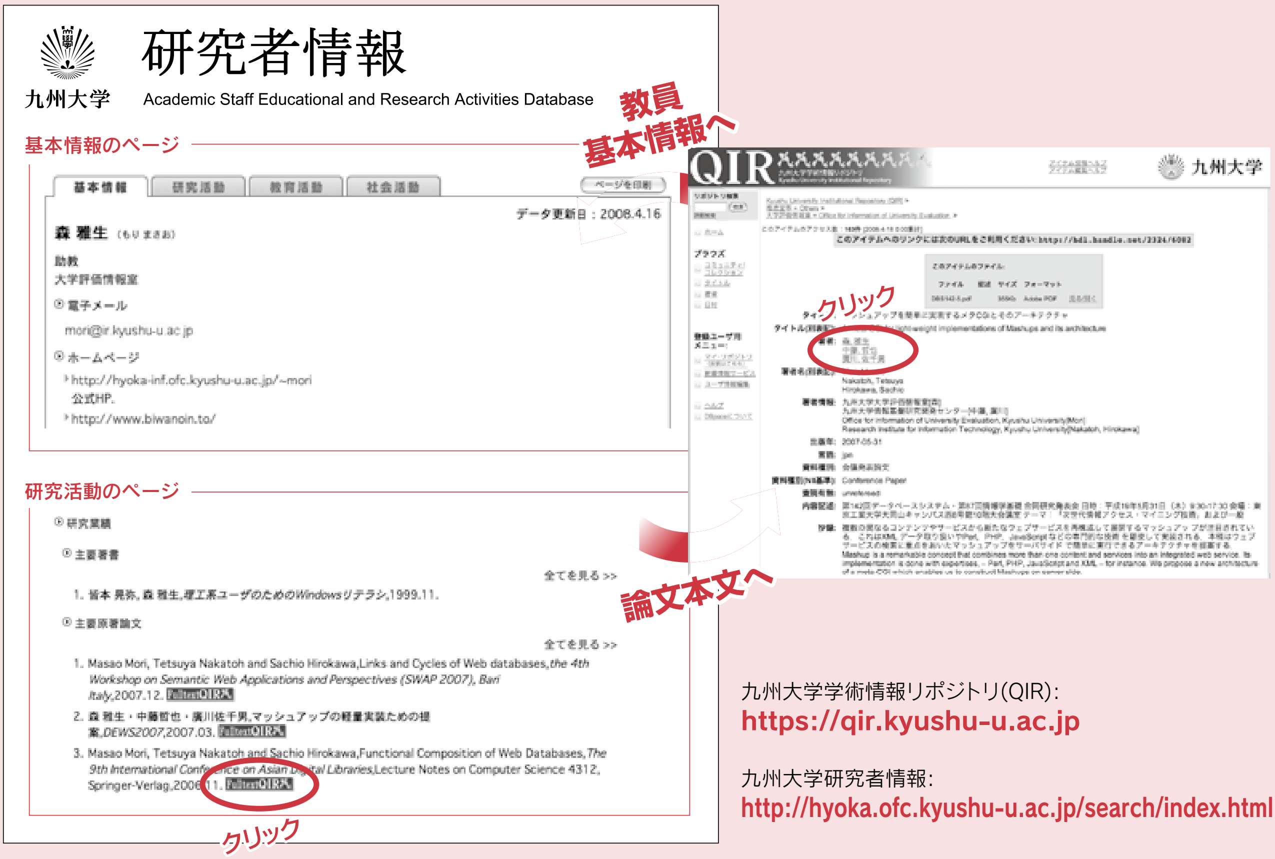
Topics

九州大学学術情報リポジトリ（QIR）と九州大学研究者情報の相互連携を実現

本学の教育研究成果物をサーバに蓄積し公開する「九州大学学術情報リポジトリ(QIR)」は、教育研究活動を公開するシステム「九州大学研究者情報」との連携機能を更に強化しました。

QIRの登録アイテムに表示される著者名をクリックすると「九州大学研究者情報」の各教員基本情報へリンクする機能を付加したことにより、著者についての詳細な情報にアクセスできるようになりました。

平成18年度に開発した「九州大学研究者情報」の論文情報からQIRの論文本文へのリンク機能とあわせて、2つのシステム間での双方向の連携が実現しました。



九州大学学術情報リポジトリ(QIR):
https://qir.kyushu-u.ac.jp

九州大学研究者情報:
http://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/search/index.html

第54回国立大学図書館協会総会を開催

九州大学附属図書館を当番館として、平成19年6月28日、JALリゾートシーホークホテルにて第54回国立大学図書館協会総会が開催されました。総会においては、全体会議のほか、「図書館組織・人事制度のあり方・人材育成の方策等について」、「今後の図書館システムと利用者サービスの方向性について」、「機関リポジトリの運営・推進について」の3つをテーマとしたワークショップが行われ活発な議論が交わされました。

また、前日の27日には「大学経営からみた図書館」をテーマとしたマネジメント・セミナーも開催され、当館の有川節夫館長が講演を行いました。

懇親会においては、博多祇園山笠の紹介・祝いめでたの披露など、福岡ならでは企画もあり、全国に向けて、福岡の良さを伝えるよい機会になりました。

35年ぶりの当番館ということで、4か月にわたる様々な準備から当日の運営まで、近隣の大学からの応援も含めた多くの職員の協力により、成功裏に終えることができました。

九州地区機関リポジトリ・ワークショップの開催

平成20年2月21日、本学を会場として九州地区国立大学図書館協会及び九州地区国立大学間の連携に係る企画委員会リポジトリ部会の主催により、九州地区機関リポジトリ・ワークショップを開催しました。

九州地区では、国立大学協会が取り組む大学間連携事業のひとつとして、教育系・文系の査読つき学術論文集を、機関リポジトリを活用して電子的に発信しています。ワークショップでは、この事業を支援するとともに、教育系・文系の研究成果の情報発信のあり方や機関リポジトリの活用について討議するため、「文系研究成果の情報発信に向けて」をテーマに、国立情報学研究所・安達淳教授、名古屋大学・伊藤義人附属図書館長ほかによる講演、パネルディスカッション等を行いました。100名近い参加者が集い、パネルディスカッションではフロアからも多くの質問や意見が提起され、機関リポジトリによる電子的学術情報流通のあり方について、文系研究者からの積極的な関心と大きな期待が感じられるワークショップとなりました。

プログラム　平成20年2月21日（木）

13:00	開会
13:05～13:25	基調講演「NIIにおけるCSI事業の展開」 安達　淳（国立情報学研究所学術基盤推進部長）
13:25～13:45	講演(1) 「文系研究者と機関リポジトリ ～期待と経験から～」 Wolfgang Michel（九州大学大学院言語文化研究院教授）
13:45～14:05	講演(2) 「学術情報流通改革を目指して ～機関リポジトリの新たな役割～」 伊藤義人（名古屋大学附属図書館長）
14:05～14:25	講演(3) 「九州地区における教育系・文系研究成果の情報発信の新展開」 古賀和文（佐賀大学経済学部教授・前リポジトリ部会長）
14:25～14:45	講演(4) 「日本文学研究者にとっての機関リポジトリの有効性」 位藤邦生（長崎大学教育学部教授・前広島大学図書館長）
14:45～15:00	質疑応答
15:00～15:20	ー休　憩ー
15:20～15:35	事例発表(1) 星子奈美（九州大学附属図書館）
15:35～15:50	事例発表(2) 伊波ひとみ（琉球大学附属図書館）
15:50～16:00	質疑応答
16:00～17:00	パネルディスカッション ～研究成果の情報発信：現在と未来～ コーディネータ：安達　淳 パネラー：高田清 （福岡教育大学教育学部教授・附属図書館長・リポジトリ部会編集委員）及び各講演者
17:00	閉会

国立七大学附属図書館協議会を開催

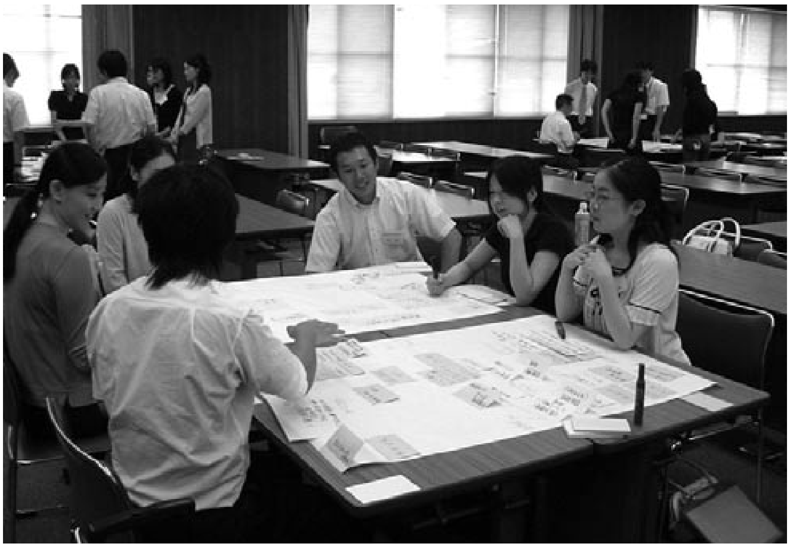
平成19年9月11日、国立七大学（北大、東北大、東大、名大、京大、阪大、九大）附属図書館協議会を当番館の九州大学附属図書館にて開催しました。館長会議、事務部課長会議に続いて協議会が行われ、「電子ジャーナル等の整備と今後の在り方について」、「教育・研究基盤資料（基本図書）の整備について」、「資料分担保存とデリバリーについて」「機関リポジトリと著作権処理について」、「図書館システムについて」をテーマに活発な議論が交わされました。特に、電子ジャーナルについては、全学共通経費化をいかに進めていくかなど、各大学の事例の紹介とともにさまざまな意見が出され、機関リポジトリ等も含めて学術情報流通の主導権を大学に取り戻すという視点から今後のベンダーとの交渉や機関リポジトリの方向性を考えていく必要があると総括されました。

Topics

第2回 中国・四国・九州・沖縄地区 大学図書館職員フレッシュパーソンセミナーを開催

中国四国地区国立大学図書館協会と九州地区国立大学図書館協会との共催により、平成19年9月6～7日の二日間に渡り「第2回中国・四国・九州・沖縄地区大学図書館職員フレッシュパーソンセミナー」を開催しました。これは採用されて3年以内の図書館職員を対象として、図書館職員のスキルアップおよび人的ネットワークの形成を図ることを目的としており、国公私立大学の図書館職員35名が受講しました。

これから図書館職員として活動していく上で基本となるテーマについて講義が行われたほか、ワークショップ形式で行われたグループ討議では、それぞれ与えられたテーマについて各大学の事例や取り組みをもとに活発な議論が展開されました。グループ討議や懇親会を通して、受講生同士の意見交換も積極的に行われ、大変充実したセミナーとなりました。



プログラム

[第一日目(平成19年9月6日)]

13:30～13:40	開講式・オリエンテーション
13:40～14:40	基調講演 「大学図書館の目指すべき方向」 九州大学理事・副学長・附属図書館長　有川節夫
14:50～15:35	講義1 閲覧サービスの基本 講師：九州大学附属図書館芸術工学分館 情報サービス係長　江藤弘史
15:40～16:25	講義2 電子リソース A to Z －管理からサービスまで－ 講師：九州大学附属図書館コンテンツ整備課 電子情報係　轟　朋子
16:30～17:15	グループ討議1
17:30～19:00	懇親会

[第二日目(平成19年9月7日)]

9:00～ 9:45	講義3 スタディ・スキルズとしての情報リテラシー教育 講師：琉球大学附属図書館情報サービス課 情報リテラシー係長　上原恵美
9:50～10:35	講義4 大学図書館間協力の現状 －目録所在情報サービスを中心に－ 講師：熊本大学図書課係長(電子情報担当)　濱崎千雅
10:45～11:30	講義5 図書館サービスと著作権 講師：九州大学附属図書館研究開発室特別研究員　黒澤節男
11:30～12:00	グループ討議2
13:00～14:00	グループ討議3
14:00～14:30	全体討議
14:30～14:40	閉講式

図書館情報学実習生、中学生の職場体験学習の受け入れ

平成19年8月1～24日、筑波大学より図書館情報学専攻の実習生を1名受け入れました。この実習は、大学で図書館情報学を学ぶ学生が、図書館における業務の実際を理解し、実務能力を習得することを目的に、大学の正規のカリキュラムとして実施されるもので、九州大学附属図書館で受け入れたのは7年ぶりのことです。15日間にわたり中央図書館および理系図書館の各係で実務を行いましたが、どの業務においても、利用者の存在を常に意識しながら大変熱心に取り組んでいました。

また9月には、近隣の中学生9名(中央図書館5名、芸術工学図書館1名、理系図書館3名)を、職場体験学習として3～5日間受け入れました。平成18年度の2名より大幅に増加し、体験学習の場として定着しつつあるようです。職場体験学習は、実際に職場で仕事を体験することを通して将来の進路選択に役立てていくことを目的としており、短い体験期間ながら、次第に職場の雰囲気にも慣れ、仕事に熱中していく姿が印象的でした。

利用説明会・講習会 Library Workshops

利用者が学習・研究を行なう上で必要な文献や情報を、効率よく探し出し活用できるよう、情報基盤課との共催で、様々な講習会を開催しています。平成19年度は、利用説明会・オンデマンド講習会・新入生図書館ガイダンスの3つの方法が定着し、より多くの利用者の参加がありました。今後もこの実施方法を柱として、利用者のニーズやレベルに合わせた講習会や、学習・研究支援を企画・実施します。

●利用説明会

図書館側で日程、内容を設定し、利用者に呼びかけて行うもので、ベンダーによる、特定データベースの詳細な説明を行う方法を多く取り入れています。平成19年度は、Scopus・RefWorksの利用説明会を全キャンパスで開催し、実習形式では最大規模のものになりました。

内容	回数	人数
Scopus	10	156
RefWorks	10	140
SciFinder Scholar	6	158
Web of Knowledge	5	72
日経NEEDS-Financial Quest	1	15
ユリスデータベース	1	20
計	**33**	**561**

●オンデマンド講習会

利用者からの要望に応じて、日程、内容等を設定し、図書館職員が講師となって行うもので、平成15年度から実施しています。ほとんどが授業の一環として行われており、同じゼミや授業科目から毎年依頼を受けることも多く、情報リテラシー学習支援として重要な活動になっています。教員からは、内容についての期待や要望が高まってきており、体制の強化や担当職員の専門性向上が求められます。

内容	回数	人数
法学部	1	15
経済学部・学府	6	62
理学部	2	14
比較社会文化学府	1	13
医学部・学府	5	342
学内その他	3	83
学外者	1	45
計	**19**	**574**

●新入生図書館ガイダンス

全学教育科目の一つであるコアセミナーの講義時間などを使って、新入生に図書館活用法を案内するもので、平成18年度から実施しています。内容は「きゅうとOPAC」、「きゅうとMyLibrary」の使い方と「館内ツアー」が中心です。平成20年度は、広報活動の組織化や実施体制の強化を図り、内容もより魅力的なものに変更する予定です。

対象学部	回数	人数
文学部	10	170
教育学部	1	60
法学部	1	20
経済学部	2	45
理学部	2	50
農学部	4	190
比較社会文化学府	1	120
計	**21**	**655**

平成19(2007)年度実績

種類別

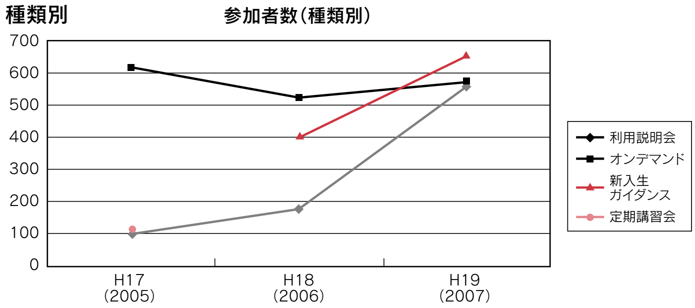
	利用説明会		オンデマンド講習会		新入生ガイダンス		計	
会場	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
箱崎地区	7	98	8	71	20	535	**35**	**704**
病院地区	6	83	7	397			**13**	**480**
大橋地区	5	59					**5**	**59**
筑紫地区	4	63					**4**	**63**
六本松地区	2	34	3	86	1	120	**6**	**240**
伊都地区	7	189					**7**	**189**
文系地区	2	35	1	20			**3**	**55**
計	**33**	**561**	**19**	**574**	**21**	**655**	**73**	**1790**

受講者別

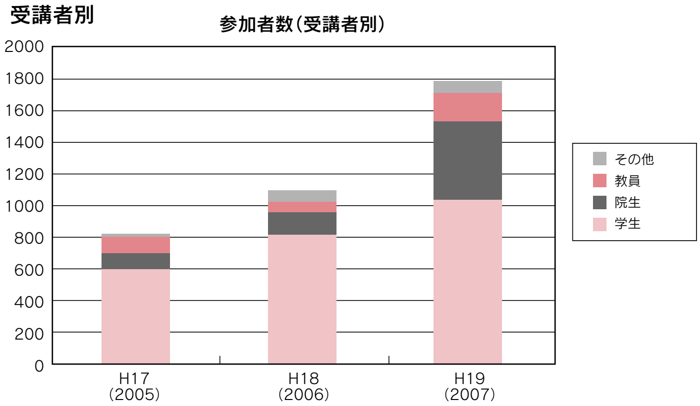
会場	教職員	院生	学生	学内その他	学外者	計
箱崎地区	28	43	629	4		**704**
病院地区	38	147	239	11	45	**480**
大橋地区	18	25	11	5		**59**
筑紫地区	20	35	6	2		**63**
六本松地区	11	144	83	2		**240**
伊都地区	44	64	79	2		**189**
文系地区	21	34				**55**
計	**180**	**492**	**1047**	**26**	**45**	**1790**

参加者数の推移

種類別



受講者別



展示会・講演会 Exhibition & Seminar

開学記念展示　第48回附属図書館貴重文物展示会
「東西の古医書に見られる病と治療」

【期　間】平成19年5月10日（木）～17日（木）
【会　場】九州大学附属図書館 2階特設展示会場
【主　催】九州大学附属図書館　　【入場者数】372名

関連公開講演会「東西の古医書に見られる病と治療」

【日　時】平成19年5月13日（日）　14:00～15:30
【会　場】九州大学附属図書館 4階視聴覚ホール

九州大学が所蔵する17世紀から19世紀までの古医書に見られる諸事例を通じて、当時の病気観と治療法を紹介するもので、平成10年度に開催され好評であった「東西の古医書に見られる身体」に続くものです。各種疫病や寄生虫、傷・腫物の手当て、鍼灸など、当時の人々の病気に対する考え方や治療法、医術の東西交流における日本の貢献など、広範囲にわたる資料を展示しました。来場された方々からは今回も高い評価をいただきました。

芸術工学図書館特別展示会
「万能の天才、レオナルド・ダ・ヴィンチの世界へようこそ」

【期　間】平成20年3月12日（水）～16日（日）
【会　場】九州大学USI大橋サテライト「LUNETTE」1階
【主　催】九州大学附属図書館　　【入場者数】232名

同展示会では、九州大学芸術工学図書館が所蔵するレオナルド・ダ・ヴィンチ関係の資料を基に、「彫刻」、「建築・都市計画」、「インダストリアル・デザイン」、「デッサン・解剖学」、「絵画」、「鏡文字」の6つのキーワードを用いて、ダ・ヴィンチの活動を紹介しました。

会場では、ダ・ヴィンチらしき手（復元模型：マドリッド手稿から製作）の展示、モナリザの3DCGによるバーチャル体験、手稿（レプリカの写し等）の展示、関連資料の展示、鏡文字体験、小中学生向けに「逆さヘリコプター」や「モナリザのパズル」など、年齢を問わずダ・ヴィンチに触れる機会を設けました。3月14日には6つのキーワードに係るポスターセッションを行いました。また、理解度チェックリストを作成して、入場者自身で理解度をチェックしていただきました。

5日間の短い開催期間でありましたが、約230名の入場があり、一般市民の方のダ・ヴィンチに対する関心の高さを感じました。アンケートでも、普段目にすることのない貴重な資料を見ることができたという喜びの声や、次回もこのような特別展示会に参加したいという要望などをいただきました。

企画展示

中央図書館2階常設展示コーナーで、平成19年度は、以下の展示を行いました。

●「疫病から伝染病へ」(H19.5.24~7.2)

開学記念展示「東西の古医書に見られる病と治療」の展示物から、数年来国内で流行し社会問題にもなっていた「麻疹」に関連した資料を再展示しました。本学健康科学センターのご協力により、センター作成の麻疹に関する情報も合わせて展示しました。

●「ブックデザインの世界(1)－明治・大正のノスタルジック・デザイン－」(H19.10.3~10.31)
●「ブックデザインの世界(2)－明治・大正のノスタルジック・デザイン－」(H20.2.14~3.12)

附属図書館が所蔵する支子(くちなし)文庫本の資料を中心に、明治・大正期に出版された装幀や挿絵の美しい図書を展示しました。与謝野晶子などの詩の本を中心に展示した第1回目は好評をいただき、新聞にも採り上げられました。第2回目は、有名な装丁家の本や文豪が自ら装幀した本などを展示しました。

●「素粒子の世界を拓く」パネル展
－湯川秀樹博士・朝永振一郎博士生誕100年記念－(H19.11.5~12.4)(H20.1.11~25　理系図書館にて展示)

湯川秀樹博士と朝永振一郎博士の生誕百年を記念し、その業績をパネル展示で紹介しました。

これは、国立科学博物館、筑波大学、京都大学、大阪大学が巡回展示のため製作したものを、九州大学理学部物理学教室が学部での展示のために新たにパネル化したもので、同教室のご厚意により附属図書館において展示しました。

●「ちりめん本と日本昔噺」(H19.12.5~12.27)

文学部英語学・英文学研究室所蔵の筑紫文庫の資料を中心に、明治期に出版された「浦島太郎」などの昔話のちりめん本(*)を紹介・展示しました。解説等については人文科学研究院の田村隆専門研究員の協力を得ました。

*ちりめん本:いったん印刷した和紙を圧縮して縮緬(ちりめん)のような皺(しわ)を寄せた紙(ちりめん紙)を綴じて作る本。

特別小展示会「ちりめん本と日本昔噺」

【期　間】平成20年2月26日(火)~3月5日(水)(休館:2月29日、3月3日)　【会　場】福岡県立図書館　本館1階

好評であった企画展示「ちりめん本と日本昔噺」を福岡県立図書館及び福岡県図書館協会との共催により、福岡県立図書館にて開催しました。

学術情報セミナー
「コンテンツバリューとユーザーニーズ」

【日　時】平成19年7月13日(金)　13:00~17:00
【会　場】九州大学附属図書館　4階視聴覚ホール
【主　催】九州大学附属図書館
【後　援】九州地区大学図書館協議会・(株)サンメディア

同セミナーは、多くの電子ジャーナルや電子ブックが利用できる昨今の環境の中で、コンテンツの価値の尺度とは何か、またそれらのコンテンツはユーザーニーズを満たしているかという点について考えていこうとするセミナーで、コンテンツを提供するベンダーや出版社の講演やプロダクトレビュー、図書館からの事例報告がありました。

このような、ベンダーや出版社が多数参加する学術情報セミナーは九州地区では珍しく、近辺の大学図書館関係者を中心に、60名を超える参加者がありました。様々な分野の最新事情が入手でき、大学図書館がこれからのコンテンツ提供のあり方を考える上で、有意義なセミナーとなりました。

プログラム

13:00	主催者挨拶
13:10	講演「Serials Solutionsが見る図書館の電子コンテンツ選択・運営方法の現状」ProQuest日本支社　小島　陽介
14:10	「カルガー・オンラインプロダクト:e-Book とJournalコンソーシアム」株式会社カルガー・ジャパン　長澤　雅人
14:40	コーヒーブレイク
14:50	「有機および有機金属化合物の合成方法　最新情報リソース Science of Synthesisオンライン版」Thieme出版社日本プロモーションオフィス　ビューローホソヤ　細谷　愛子
15:20	「九州大学附属図書館のWebサイトリニューアル－Nucleus CMSを利用した事例報告－」九州大学附属図書館図書館企画課企画係　日高　環
15:50	コーヒーブレイク
16:00	「ワイリー・インターサイエンスとブラックウエル・シナジーについて」ワイリー・ジャパン シニア・アカウント・マネージャー　大原 寿人
16:30	「新しい論文評価システム Faculty of 1000」、「先進の電子ジャーナルPierOnlineアップデート」「医中誌Web、JDream II 、今日の診療アップデート」サンメディア　e-Port
17:00	閉会挨拶

国際交流 International Communication

海外研修報告会 2006

【日　時】平成19年6月6日（水）　13:30～17:15
【場　所】九州大学附属図書館　4階視聴覚ホール
【主　催】九州大学附属図書館

当館では、平成18年度、2名の職員が海外の図書館で実務に携わりながら特定のテーマのもと長期研修に励み、また、5名の職員・研究開発室員が海外の図書館を視察しました。この報告会では、そのうちの6名がオーストラリア・台湾・フィリピン・カナダ・アメリカの五カ国のさまざまな図書館を紹介しました。

特に、「場としての図書館」の創造、ユーザーの視点からの図書館サービス構築について、それぞれの図書館の特徴的な取り組みが語られ、これからの日本の大学図書館の方向性を考える上で、多くの示唆を与えるものとなりました。

この報告会には、他大学の図書館職員や学内の国際交流担当部署の職員など、60名近くの参加者があり、質疑応答でも活発に意見が交わされました。また、アンケートでも、それぞれの具体的な事例への興味・関心の高さが伺え、有意義で充実した報告会となりました。

プログラム

13:30　あいさつ　有川節夫附属図書館館長
13:40　発表1. 海津佳寿美（附属図書館　図書館企画課庶務係主任）
「オーストラリアの大学図書館における国際交流・広報活動」
14:00　発表2. 星子　奈美（附属図書館　コンテンツ整備課電子化係）
「Queensland University of Technology 研修報告」
14:30　発表3. 片岡　真（附属図書館　利用支援課調査サービス係）
「ユーザーの視点によるサービス構築：トロント大学図書館での経験」
15:00　質疑応答
15:20　休憩
15:40　発表4. 山根　泰志（附属図書館　コンテンツ整備課電子化係）
「台湾大学総図書館訪問記」
16:00　発表5. 井上　創造（附属図書館　研究開発室准教授）
「Learning Commons @ UMASS Amherst」
16:20　発表6. 兵藤　健志（医学分館　受入目録係）
「I love Ateneo!」
16:40　質疑応答
17:15　終了

学術講演会
「多様化する図書館活動：クイーンズランド工科大学、ソウル大学校及び九州大学の取組みから」

【日　時】平成20年2月4日（月）　14:00～17:15
【場　所】九州大学附属図書館　4階視聴覚ホール
【主　催】九州大学附属図書館

電子リソースの充実と普及、機関リポジトリを始めとする学術情報発信機能の強化、教育活動との密接な連携等、大学図書館における役割や業務の多様化をテーマに、オーストラリア・韓国・日本の大学図書館関係者をスピーカーに招いて開催しました。

機関リポジトリで先進的な取り組みを行っているオーストラリア・クイーンズランド工科大学図書館のPaula Callan 氏による、新しい時代に向けての図書館職員のあり方についての講演のほか、九州大学の客員図書館員として研修中のソウル大学校図書館 李 秀玉氏によるソウル大学校図書館の紹介、九州大学附属図書館研究開発室 井上創造准教授による機関リポジトリのシステム開発など、最新の取り組みについての報告がありました。

九州地区の大学図書館職員等約40名の参加者が熱心に耳を傾け、活発な質疑応答も行われました。

プログラム

＊講演は英語（通訳あり）と日本語

14:00　開会
14:05　「Academic Librarianship in Australia : Planning for the New Millennium」
（オーストラリアにおける大学図書館職員：将来の動向を見据えて）
Paula Callan（クイーンズランド工科大学図書館）
15:15　休憩
15:25　「ソウル大学校図書館紹介」李 秀玉（ソウル大学校中央図書館）
16:25　「図書館の応用力：研究開発室から見た機関リポジトリ」
井上　創造（九州大学附属図書館研究開発室准教授）
17:05　質疑応答
17:15　閉会

図書館間交流協定

九州大学附属図書館は、アジアを始めとした海外の大学との交流と相互理解を深めるために、図書館間交流協定を結び、相互の図書館利用、刊行物の交換、図書館職員の交流等を行っています。

◆トロント大学図書館と交流協定締結 －ソウル大学校、慶北大学校、台湾大学に続いて4校目－

平成19年12月25日、カナダのトロント大学図書館と新たに学術交流協定を締結しました。

【トロント大学図書館】

カナダでは最大、北米でも第4位の規模を誇る大学図書館であり、先進的電子図書館として知られています。

【協定締結に至った経緯】

平成18年12月から平成19年2月まで九州大学の図書館職員がトロント大学図書館に滞在して業務研修を行ったことに端を発し、その後、有川節夫附属図書館長がトロント大学図書館を訪問し提案したことから協定締結が実現しました。

【今後の展望】

図書館利用の協力、刊行物の交換等とともに、職員の交流や電子情報資源の活用においても相互に寄与することを目指しています。

協定書を手にする、トロント大で業務研修を行った職員

◆ソウル大学校中央図書館から客員図書館員を受け入れ

平成17年にソウル大学校中央図書館から6ヶ月間の研修生を客員図書館員として受け入れて以来、2回目となる受け入れを行いました。

今回は2ヶ月間と少し短い期間ではありましたが、業務研修に加え、日本語クラスの受講、講演会・ワークショップへの参加、他大学図書館等の訪問など、密度の濃い活動を行いました。

【客員図書館員】李　秀玉（ソウル大学校中央図書館）

【受入期間】平成20年1月15日～3月14日

【主な研修内容】・日本の大学図書館におけるILL、eリソース、機関リポジトリに関する現況調査及び業務実習
・九州大学の日本語コースの受講
・東京地区の大学図書館等、近隣の公共図書館等の訪問調査

業務研修中の李氏

◆國立台湾大学図書館との交流

－往訪－

【日　程】①平成20年2月18日～2月21日　②平成20年3月5日～8日

【訪問者】松原　孝俊（韓国研究センター教授・附属図書館研究開発室員）（日程①②）
大村　明美（附属図書館利用支援課）（日程①）
山田由美子（文系合同図書室）（日程①）
兵藤　健志（附属図書館医学分館）（日程②）

【目　的】善本目録調査のため

【日　程】平成20年3月13日～15日

【訪問者】荒木　啓二郎（附属図書館副館長）
濵﨑　修一（附属図書館事務部長）
堀　優子（附属図書館図書館企画課）

【目　的】施設・設備等調査のため

－来訪－

台湾大学図書館一行（4名）

平成19年11月19日　中央図書館・理系図書館・大学文書館の視察、自動書庫システム・eリソースサービスについての意見交換

◆交流協定図書館との資料交換（平成19年度）

・九州大学→ソウル大学校　九州大学出版会図書45冊を寄贈
・九州大学→慶北大学校　九州大学発行の紀要等26冊を寄贈
・ソウル大学校→九州大学　ソウル大学校出版会図書22冊を受贈

海外との往来

－往訪－

ドイツ

【訪問者】渡邊　由紀子（附属図書館コンテンツ整備課）
【日　程】平成19年10月17日～10月20日
【訪問先】ベルリン
【目　的】Scopus開発パートナー会議へ参加

－来訪－

韓国　江原（Kangwon）大学校（総長他3名）

平成19年10月16日　中央図書館見学

中国領事館（中華人民共和国駐福岡総領事他3名）

平成19年11月16日　中央図書館見学、中国留学生との懇談

韓国　NONSAN工業高等学校（21名）

平成20年1月9日　中央図書館見学

研究開発室 Research & Development

平成19年度は、下表の事項についての研究開発活動を行いました。主な取り組みについて紹介します。

○「貴重文物講習会」開始

「図書館職員の専門性育成に関する調査研究」の事項において、「漢籍講習会」を拡大発展させた「貴重文物講習会」を開始しました。九大が所蔵する貴重文物について、講習会を開催したり、Webサイトや広報誌で紹介したりすることで、これらの資料への認識を深めていこうとするものです。詳しくは、次ページ「職員研修」をご覧ください。

○展示会「東西の古医書に見られる病と治療」を開催

19年度の開学記念行事として標記展示会を行い、「貴重古医書のデータベース化及び医史学的、書誌学的な調査研究」の研究成果を一般公開しました。詳しくは、展示会・講演会のページ（P.9）をご覧ください。

○SNSの機能拡張

SNS（Social Networking Service）は、図書館の利用者やコミュニティを多様な側面から支援できるウェブシステムとして注目されています。研究開発室では、昨年試験導入した九大図書館SNSに、以下のような拡張機能を開発しました。

- 九大学術情報リポジトリなどの学内ウェブコンテンツのキーワード検索機能
- 九大学術情報リポジトリに登録された自分の文献へのアクセスランキング表示機能
- SNSのコミュニティから他の認証付きウェブサービスを呼び出す機能
- SNSのコミュニティにおいて写真共有サービスFlickrの写真を共有する機能
- ウェブ上に本棚を表示する機能

これらの機能は、現在導入の準備を進めています。

○Web2.0時代の図書館員スキル育成

利用者参加型、相互連携型のウェブサービスが広がるWeb2.0の時代においては、利用者の要求や他のシステムの変更に応じて図書館ウェブシステムが柔軟に進化できる必要があります。そこで図書館員のウェブシステム開発のスキルを磨くため、以下の活動を行いました。

・大学院システム情報科学府社会情報システム工学コースと連携し、図書館システムへの要求分析を行うプロジェクト型演習に参加しました。

・最先端のウェブシステム開発フレームワークであるRuby on Railsの勉強会を職員および学生と実施しました。

今後この活動は、真に利用者の役に立つ情報システムを実現・運用するために積極的に継続する予定です。

このように、19年度は、研究開発室と図書館職員、さらには学生を交え、図書館職員の専門性育成や図書館サービスの活性化を図る取り組みを進めました。

活動の詳細は、『附属図書館研究開発室年報2007/2008』として発行します。

平成19年度研究開発室研究開発事項

総括

研究開発の総括	有川　節夫（附属図書館長、理事・副学長）	大学における学術情報の収集、加工、蓄積、提供及びその他図書館が行う学習・教育・研究支援活動の改善に関する事項のうち、九州大学附属図書館研究開発室において行う課題を指定し総括する。

Ⅰ 将来計画に関する分野

統合移転後の新図書館計画に関する調査研究	平井　康之（芸術工学研究院准教授）	元岡地区新キャンパスに計画する新図書館について、建築及び設備の面から、理想的な大学図書館を建設するための調査研究を行う。
海外の大学図書館に関する調査研究	松原　孝俊（韓国研究センター教授）	海外、特にアジア諸国の大学図書館との図書館間交流の推進についての調査研究を行う。
図書館職員の専門性育成に関する調査研究	竹村　則行（人文科学研究院教授）	九州大学が所蔵するコレクションをはじめとした資料群について、その内容や価値、九大に所蔵するに至った経緯等についての調査研究をおこなうとともに、その過程のなかでサブジェクトライブラリアンとしての職員の専門性育成を図っていく。

Ⅱ 電子図書館システムに関する分野

電子図書館システムの研究開発	荒木啓二郎（附属図書館副館長、システム情報科学研究院教授） 廣川佐千男（情報基盤研究開発センター教授） 池田　大輔（システム情報科学研究院准教授） 井上　創造（研究開発室准教授） 南　　俊朗（研究開発室特別研究員　九州情報大学教授）	電子図書館システムのための基礎技術及び実用化に関する調査研究を行う。特に、学術情報リポジトリ（QIR）の構築と運用に関する研究、RFIDタグを利用した図書館の自動化に関する研究、e-Learningシステムの環境整備に関する研究、各種の検索システムに関する研究等に関して、要素技術からその適用システムに至る研究開発を推進する。
RFIDタグによる図書館運用に関する調査研究	藤崎　清孝（システム情報科学研究院准教授） 井上　創造（研究開発室准教授）	図書館業務の自動化・省力化等を推進する手段の一つとして、RFIDタグを利用した図書館システムの実用化に関する調査研究を行う。
レファレンス事例検索システムに関する調査研究	竹田　正幸（システム情報科学研究院教授）	附属図書館におけるレファレンス業務支援のために、過去の事例を蓄積し、サービス提供に役立てるためのレファレンス事例検索システムの構築に関する調査研究を行う。九州地区内の大学図書館との連携及び国立国会図書館が推進するレファレンス共同データベース実験事業との連携をも考慮しつつ、今後の電子図書館システムの構成要素のひとつとしてのシステム化を推進する。

Ⅲコンテンツ形成・発信に関する分野

図書館における著作権問題に関する調査研究	黒澤　節男（研究開発室特別研究員）	図書館における著作権問題を多角的に調査研究するとともに、今後、電子図書館システムの構築や図書館資料の電子化・発信を行う場合の個別事例に係る著作権問題について調査研究を行う。
貴重資料の画像及び書誌データベース作成に関する調査研究	今西裕一郎（人文科学研究院教授）	本学が所蔵する貴重資料等の画像データベース及び書誌データベース作成に当っての対象資料の選定、データ作成方法、検索システム、表示方法等についての調査研究を行う。
貴重古医書のデータベース化及び医史学的、書誌学的な調査研究	Wolfgang Michel（言語文化研究院教授）	医学分館の所蔵する16-19世紀の古医書について、書誌データベース及び画像データベースの作成及び公開方法についての調査研究を行うとともに、コレクションとしての医史学的及び書誌学的な調査研究を行う。

職員研修 Staff Development

きゅうとステップアップ研修

【情報検索から入手まで】

目的に応じた検索ツールの選択・効果的な検索・入手活用方法等を実習形式で行う

[第1回]　5/16　文献検索実習
[第2回]　5/23-25　RefWork+Scopus講習会
[第3回]　11/14　調べものツール

【図書館Web勉強会】

図書館のウェブ環境にまつわるトピックを取り上げて知識を深めこれからの図書館サービスを考える、ゼミ形式の勉強会

[第1回]　5/16　e-Resource概要
[第2回]　8/22　CMS（コンテンツマネジメントシステム）

【みんなで創ろうWebアプリケーションゼミ】

ウェブアプリケーションフレームワークであるRuby on Railsを使って、ウェブサービス開発についての知識・技能を修得するゼミ形式の勉強会

[第1回]　12/ 4　Ruby on Railsの基礎
[第2回]　12/18　データベースの基礎
[第3回]　1/15　Ruby言語の文法
[第4回]　1/20　演習：データベースを利用したWebアプリケーション作成
[第5回]　2/12　演習：ページ遷移のあるWebアプリケーション作成
[第6回]　3/10　デザイン(HTML・CSS)の基礎

【貴重文物講習会】

平成18年度まで実施されていた漢籍講習会・ラテン語古刊本書誌作成研修会の終了を受けて企画されたもの

九州大学が所蔵する貴重資料に関して認識を深めること、図書館職員の専門性を高めることを目的とし、教員、大学院生も対象として開催

＊講習会の資料は「九州大学学術情報リポジトリ(QIR)」で公開

[第1回]　10/22　濱文庫について（1）
講師：落石　清　濱文庫受入当時の教養部分館受入掛長
[第2回]　11/26　濱文庫について（2）
講師：竹村　則行　人文科学研究院教授
中里見　敬　言語文化研究院准教授
[第3回]　12/17　桑木文庫について
講師：平岡　隆二　長崎歴史文化博物館主任研究員
[第4回]　1/21　玉泉館史料について
講師：溝口　孝司　比較社会文化研究院准教授
[第5回]　2/18　「古地図」について
講師：梶嶋　政司　記録資料館九州文化史助教
[第6回]　3/17　シーボルト「NIPPON」について
講師：宮崎　克則　総合研究博物館准教授

【漢籍書誌学講習会】

九州大学文学部の平成19年度前期集中講義「漢籍書誌学入門」と連動して、図書館職員向けの「漢籍書誌学講習会」を実施

漢籍書誌学の概説から、版本を手にとっての調査・目録法実習までの実践的な講義内容

[日　程]平成19年8月3日(金)　10:00-16:00
[講　師]二松学舎大学　高山節也教授
[対　象]九州大学及び九州地区大学図書館の職員
[内　容]1. 漢籍とは何か
2. 書誌学の基本的理解
3. 版本概説
4. 漢籍目録の歴史
5. 調査カードの記入実習

平成19年度図書系職員初任者研修

新任図書館員に対し、九州大学附属図書館の理念、目標や現在取り組んでいる主な事業計画等を理解させるとともに、図書館業務遂行に必要な基礎知識を習得させることを目的として実施しています。

これらの講義は、初任者以外の職員も多数聴講し、自己研鑽を深める契機ともなっています。

スケジュール

5/15(火)
- 九州大学附属図書館の将来構想
- 九州大学附属図書館の概要と図書館業務の流れ
- 閲覧サービスの基本
- カウンター業務実習　1
- 中央図書館内見学
- 研究開発室の概要と最近の研究内容

5/16(水)
- 九州大学統合移転と新図書館構想
- 文献検索実習
- e-Resource概要　サービスの現在とこれから
- ネットワークとセキュリティ
- 図書館業務システム概要

5/17(木)
- 九州大学附属図書館の改革
- ILL業務概要・ILL実習
- QIR概要
- 図書業務概要・図書目録実習
- カウンター業務実習　2

5/18(金)
- 雑誌業務概要・雑誌受入実習

統計=利用サービス=　Statistics

平成19〈2007〉年度

		中央図書館 Central Lib.	医学図書館 Medical Lib.	芸術工学図書館 Design Lib.	筑紫図書館 Chikushi Lib.	六本松図書館 Ropponmatsu Lib.	理系図書館 Sci. & Tech. Lib.	文系合同図書室 Human. & Soc.Sci.Lib.	合　計 Total
年間開館日数 Opening days (日)	平　日 Weekday	239	243	243	241	236	235	230	1,667
	土　曜 Saturday	48	49	32	48	49	48	47	321
	日曜・祝日 Others	64	66	7	0	66	5	0	208
	合　計 Total	351	358	282	289	351	288	277	2,196
入館者数 Visitors (人)	教職員 Faculties	14,948	13,912	1,985	331	3,484	4,303	9,166	48,129
	学　生 Students	265,879	118,396	29,846	40,815	199,849	82,589	21,387	758,761
	学外者 Others	46,221	8,347	1,688	2,865	6,762	3,860	553	70,296
	合　計 Total	327,048	140,655	33,519	44,011	210,095	90,752	31,106	877,186
貸出冊数 Circulations(Items) (冊)	教職員 Faculties	7,536	3,060	4,457	975	13,910	2,808	18,754	51,500
	学　生 Students	58,869	15,771	20,688	5,963	37,351	20,421	40,846	199,909
	学外者 Others	898	198	320	0	0	266	0	1,682
	合　計 Total	67,303	19,029	25,465	6,938	51,261	23,495	59,600	253,091
貸出者数 Circulations(Users) (人)	教職員 Faculties	3,632	1,465	1,617	529	4,883	1,392	5,711	19,229
	学　生 Students	30,110	9,758	8,524	3,578	21,037	11,111	16,468	100,586
	学外者 Others	566	104	197	0	0	98	0	965
	合　計 Total	34,308	11,327	10,338	4,107	25,920	12,601	22,179	120,780
文献複写件数 Resource Sharing(copies) (件)	学外からの受付(国内) Requests(Domestic)	8,312	22,003	404	-	-	-	-	30,719
	学外からの受付(国外) Requests(International)	33	0	0	-	-	-	-	33
	小計 Subtotal	8,345	22,003	404	-	-	-	-	30,752
	学内からの受付 Request within KU (内、E-DDS件数) (E-DDS of above)	635 (375)	335 (69)	65 (40)	27 (27)	62 (54)	148 (95)	- (-)	1,272 (713)
	合　計 Total	8,980	22,338	469	27	62	148	-	32,024
	学外への依頼(国内) Received(Domestic)	3,029	2,571	276	236	835	166	-	7,113
	学外への依頼(国外) Received(International)	25	14	1	0	5	1	-	46
	合　計 Total	3,054	2,585	277	236	840	167	-	7,159
相互貸借件数 Resource Sharing(Loans) (件)	学外からの受付(国内) Borrows(Domestic)	1,533	33	183	-	405	-	-	2,154
	学外からの受付(国外) Borrows(International)	0	0	1	-	0	-	-	1
	合　計 Total	1,533	33	184	0	405	-	-	2,155
	学外からの依頼(国内) Loans(Domestic)	796	38	62	25	347	12	-	1,280
	学外からの依頼(国外) Loans(International)	0	0	0	0	0	0	-	0
	合　計 Total	796	38	62	25	347	12	-	1,280
レファレンス件数 Reference inquiries (件)	教職員 Faculties	361	5,925	99	85	4,181	469	336	11,456
	学　生 Students	1,622	2,870	312	67	1,332	1,669	2,594	10,466
	学外者 Others	841	546	121	3	176	213	1,255	3,155
	合　計 Total	2,824	9,341	532	155	5,689	2,351	4,185	25,077
	所在調査 Holdings	510	6,771	221	30	4,660	1,007	3,348	16,547
	事項調査 Topics	348	78	44	70	866	19	210	1,635
	利用指導・その他 Instructions /Others	1,966	2,492	267	55	163	1,325	627	6,895
	合　計 Total	2,824	9,341	532	155	5,689	2,351	4,185	25,077

※医学分館・筑紫分館については、ICカード所持者に対し、24時間365日開館した。

電子ジャーナルの利用(主要パッケージのフルテキストダウンロード数)

E-Journals　Full-text downloads in major e-Journal package

2007.1.1-12.31

パッケージ名称 Service	利用件数 Downloads	パッケージ名称 Service	利用件数 Downloads
American Chemical Society (ACS)	252,443	Nature Site License	83,894
American Institute of Physics (AIP)	41,225	ProQuest Academic Research Library	10,836
American Physical Society (APS)	32,438	ProQuest Health & Medical Complete	7,323
Blackwell Synergy Full Collection	64,850	SpringerLink	145,676
Elsevier Science Direct Freedom Collection	860,999	Taylor & Francis	19,544
Journals@Ovid	3,581	Wiley InterScience	126,375
Karger	10,289	合計 Total	1,659,473

情報検索サービスの利用

Databases

2007.1.1-12.31

種別 Type	サービス名 Database name	説明 Description	検索回数 Searches	セッション数 Sessions
きゅうとサービス Cute services	きゅうとOPAC	九大所在情報	2,051,498	-
	きゅうとLinQ	リンクリゾルバ	429,492	-
	きゅうとE-Journals	電子ジャーナル集	289,167	-
	きゅうとMyLibrary	図書館ポータル	-	44,683
	RefWorks	文献管理ツール	-	3,795
文献情報 Abstracts & index databases	Web of Science (Web of Knowledge)	全分野	329,744	79,637
	CiNii	全分野(国内)	265,515	77,942
	SciFinder Scholar	化学	161,164	48,859
	Scopus	自然・社会科学	91,494	41,876
	医中誌Web	医学(国内)	-	26,382
	MEDLINE (Ovid)	医学	65,243	14,039
	PsycINFO (Ovid)	心理学	18,835	3,919
	JDreamII	自然科学	13,832	4,427
	EBM Reviews (Ovid)	医学	7,401	1,628
	Current Contents Connects (Web of Knowledge)	全分野	6,266	2,193
	Econlit (Ovid)	経済学	3,546	733
	CINAHL (Ovid)	看護学	3,111	752
	ERIC (Ovid)	教育学	1,664	471
事典類 References	Japan Knowledge	(国内, 2007.4～)	-	1,261
	Gale Virtual Reference Library		1,315	618
	理科年表プレミアム	(2007.4～)	-	438
	日国Online	(国内, 2007.11～)	-	332
	Marquis Who's Who on the Web	(2007.4～)	306	-
	日本歴史地名大系	(国内, 2007.11～)	-	150
新聞 Newspaper articles	聞蔵II ビジュアル for Libraries	朝日新聞など	-	3,289
インパクトファクター Impact factor	Journal Citation Reports [JCR] (Web of Knowledge)	自然科学	26,546	23,856

学内配送サービスの利用(図書の貸出・返却に学内配送システムを利用した回数)

Inter-campus book delivery

平成19〈2007〉年度

へ to / から from	中央図書館 Central Lib.	文系合同図書室 Human.& Soc.Sci.Lib.	医学図書館 Medical Lib.	六本松図書館 Ropponmatsu Lib.	芸術工学図書館 Design Lib.	筑紫図書館 Chikushi Lib.	理系図書館 Sci.& Tech.Lib.	計 Total
中央図書館 Central Lib.		1,322	530	4,579	1,285	429	1,226	9,371
文系合同図書室 Human.& Soc.Sci.Lib.	2,231		163	2,213	458	54	167	5,286
医学図書館 Medical Lib.	549	136		410	125	56	178	1,454
六本松図書館 Ropponmatsu Lib.	4,192	2,103	361		1,042	226	815	8,739
芸術工学図書館 Design Lib.	1,222	467	135	1,080		212	375	3,491
筑紫図書館 Chikushi Lib.	451	53	63	259	239		404	1,469
理系図書館 Sci.& Tech.Lib.	1,403	175	200	947	386	392		3,503
計 Total	10,048	4,256	1,452	9,488	3,535	1,369	3,165	33,313

統計=基盤サービス= Statistics

図書・雑誌(冊子体)の受入 Current acquisitions of materials

平成19〈2007〉年度

		図書受入冊数 Current acquisitions of books (冊)			雑誌受入種類数(冊子体) Current serials title (種)		
		和漢書 CJK	洋書 Western	計 Total	和漢書 CJK	洋書 Western	計 Total
中央図書館	中央図書館 Central Library	6,127	699	6,826	2,051	170	2,221
	理学研究院 Faculty of Sciences	772	1,370	2,142	447	460	907
	数理学研究院 Faculty of Mathematics	154	1,566	1,720	57	474	531
	農学研究院 Faculty of Agriculture	1,714	2,053	3,767	2,011	942	2,953
	小計 Central Library Total	8,767	5,688	14,455	4,566	2,046	6,612
医学図書館	医学図書館 Medical Library	1,282	386	1,668	614	584	1,198
	医学研究院 Faculty of Medical Sciences	586	359	945	24	19	43
	歯学研究院 Faculty of Dental Science	10	50	60	24	24	48
	薬学研究院 Faculty of Pharmaceutical Sciences	26	9	35	5	4	9
	生体防御医学研究所 Medical Institute of Bioregulation	5	1	6	0	4	4
	病院(医・歯) University Hospital	123	68	191	98	124	222
	小計 Medical Library Total	2,032	873	2,905	765	759	1,524
芸術工学図書館 Design Library		2,367	368	2,735	483	121	604
筑紫図書館	筑紫図書館 Chikushi Library	620	197	817	270	72	342
	総合理工学研究院 Faculty of Engineering Sciences	55	25	80	22	1	23
	応用力学研究所 Research Institute for Applied Mechanics	1	0	1	16	7	23
	先導物質化学研究所 Institute for Materials Chemistry and Engineering	19	8	27	2	0	2
	健康科学センター Institute of Health Science	31	12	43	22	16	38
	小計 Chikushi Library Total	726	242	968	332	96	428
六本松図書館	六本松図書館 Ropponmatsu Library	4,649	1,752	6,401	848	89	937
	比較社会文化研究院 Faculty of Social and Cultural Studies	3,154	971	4,125	185	82	267
	言語文化研究院 Faculty of Languages and Cultures	986	534	1,520	29	60	89
	小計 Ropponmatsu Library Total	8,789	3,257	12,046	1,062	231	1,293
理系図書館	理系図書館 Science and Technology Library	4,084	1,035	5,119	91	7	98
	工学研究院 Faculty of Engineering	468	718	1,186	257	207	464
	システム情報科学研究院 Faculty of Information Science and Electrical Engineering	295	401	696	90	63	153
	小計 Science and Technology Library Total	4,847	2,154	7,001	438	277	715
文系合同図書室	文学部 School of Letters	4,993	1,750	6,743	2,517	349	2,866
	教育学部 School of Education	1,199	356	1,555	844	100	944
	法学研究院 Faculty of Law	4,088	2,218	6,306	648	321	969
	経済学研究院 Faculty of Economics	2,129	1,345	3,474	648	236	884
	人環　都市・建築学部門 Faculty of Human-Environment Studies, Dep. of Arch. & Urban Design	157	156	313	51	42	93
	小計 Humanities and Socialsciences Library Total	12,566	5,825	18,391	4,708	1,048	5,756
生体防御医学研究所(別府) Medical Institute of Bioregulation (Beppu)		0	0	0	19	57	76
記録資料館 Manuscript Library		735	21	756	406	3	409
情報基盤研究開発センター Research Institute for Information Technology		23	31	54	27	19	46
合計 Total		40,852	18,459	59,311	12,806	4,657	17,463

(注1)　図書受入数及び雑誌受入種類数は、図書館・室の単位で大区分を行い、その中を部局・附置研究所・全国共同利用施設の単位で展開している。学内共同教育研究施設及び学内共同利用施設等の受入数については、それらの施設の事務処理を行う館・室の項目に計上している。
(注2)　図書受入冊数は、資産として受入された図書の冊数である。
(注3)　平成19年度より、生体防御医学研究所(別府)の統計を病院より独立させた。

■資料費 Expenditures for library materials

平成19〈2007〉年度
(単位:千円／thousand yen)

	資料費総額 Total	(うち)図書費 Books	(うち)雑誌・新聞費 Serials	(うち)電子ジャーナル等 Elelctronic resources
中央図書館 Central Library	659,726	67,235	104,348	479,270
医学図書館 Medical Library	49,288	24,670	21,185	3,433
芸術工学図書館 Design Library	8,102	4,626	2,062	166
筑紫図書館 Chikushi Library	9,352	7,204	2,148	0
六本松図書館 Ropponmatsu Library	62,937	49,293	13,644	0
理系図書館 Science and Technology Library	79,907	43,433	36,474	0
文系合同図書室 Humanities and Social Sciences Library	153,082	90,125	47,752	15,204
生体防御医学研究所(別府) Medical Institute of Bioregulation(Beppu)	659	0	659	0
記録資料館 Manuscript Library	1,362	1,047	132	0
情報基盤研究開発センター Research Institute for Information Technology	5,254	66	1,334	3,481
合計 Total	1,029,669	287,699	229,738	501,554

(注1) 全学共通の電子ジャーナルは、一括して中央図書館に計上。
(注2) 資料費総額には、視聴覚資料等、その他の資料に関する費用も含む。

■電子ジャーナル E-Journals

平成20〈2008〉年5月1日現在

アクセス可能な電子ジャーナル(無料誌含む)
Accessible e-Journals (including free titles)

純タイトル数 Unique titles	39,894

契約タイトル数 Licensed e-Journals

平成20〈2008〉年度

出版社等 Publisher	タイトル数 Titles	出版社等 Publisher	タイトル数 Titles
American Chemical Society (ACS)	36	LexisNexis: Academic & lexis.com	5,900
American Institute of Physics (AIP)	14	Lippincott Williams and Wilkins (LWW)	15
American Physical Society (APS)	8	Medical Online Library (MOL) ※	626
American Society of Mechanical Engineers (ASME)	23	Nature Publishing Group	21
Association for Computing Machinery: ACM Portal	394	Oxford University Press	173
Blackwell Synergy	765	ProQuest Academic Research Library	3,945
Cambridge University Press	20	ProQuest Health & Medical Complete	1,443
Cell Press	5	Science	1
Chemical Society of Japan (CSJ)	2	SourceOECD	28
CiNii ※	392	SpringerLink	1,275
EBSCOhost: Business Source Premier	7,377	Taylor & Francis	1,433
Elsevier Science Direct	1,700	Thieme	3
IEEE: ASPP Online, POP Online	253	UniBioPress ※	6
Institute of Physics (IOP)	10	University of Chicago Press	14
Institute of Pure and Applied Physics (IPAP) ※	1	Wiley InterScience	478
Journals@Ovid	7	World Scientific Publishing	16
JSTOR: Arts & Sciences Collection I-II	260	その他	576
Karger	74		
		合計 Total	27,294

(注) 契約タイトル数は、出版者間の重複を含む延べタイトル数である。 ※国内誌

■蔵書数 Holdings

平成20〈2008〉年3月31日現在

	図書所蔵冊数 Books (冊)			雑誌所蔵種類数 Serials (種)		
	和漢書 CJK	洋書 Western	計 Total	和漢書 CJK	洋書 Western	計 Total
中央図書館 Central Lib.	547,593	420,500	968,093	17,841	13,159	31,000
医学図書館 Medical Lib.	139,860	205,907	345,767	2,607	7,153	9,760
芸術工学図書館 Design Lib.	112,079	50,167	162,246	1,743	969	2,712
筑紫図書館 Chikushi Lib.	63,004	77,827	140,831	1,512	1,193	2,705
六本松図書館 Ropponmatsu Lib.	311,247	146,960	458,207	2,864	1,702	4,566
理系図書館 Sci. & Tech. Lib.	168,267	224,295	392,562	3,285	4,436	7,721
文系合同図書室 Human. & Soc. Sci. Lib.	776,730	591,774	1,368,504	16,648	8,203	24,851
生体防御医学研究所(別府) Medical Institute of Bioregulation (Beppu)	6,913	13,487	20,400	288	347	635
記録資料館 Manuscript Lib.	46,650	3,897	50,547	1,533	30	1,563
情報基盤研究開発センター Research Institute for Information Technology	2,620	8,413	11,033	42	83	125
合計 Total	2,174,963	1,743,227	3,918,190	48,363	37,275	85,638

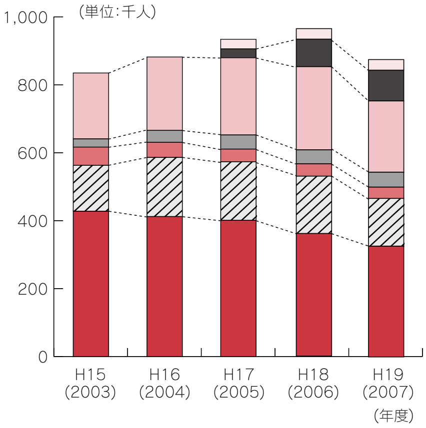
(注1) 図書蔵書冊数は、資産として登録された図書の冊数である。
(注2) 平成19年度より、生体防御医学研究所(別府)の統計を病院より独立させた。

統計=推移と分析= Statistics

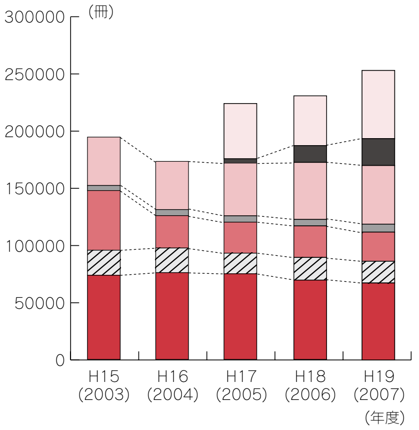
利用サービスの推移

文系合同図書室
理系図書館
六本松図書館
筑紫図書館
芸術工学図書館
医学図書館
中央図書館

入館者数



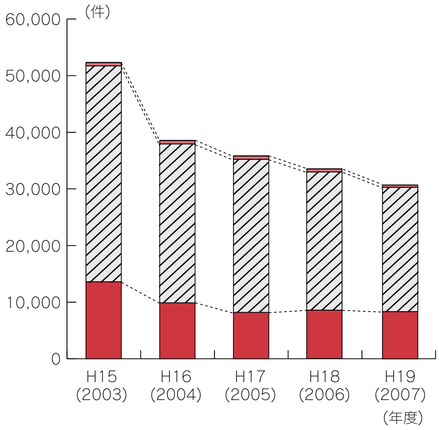
貸出冊数



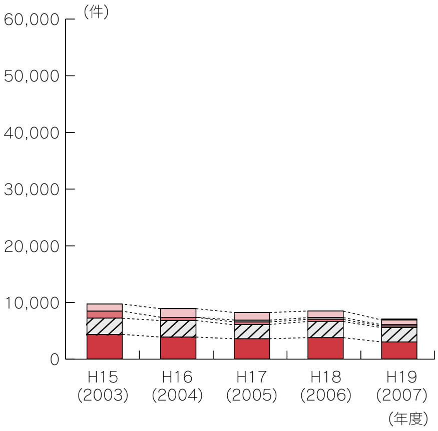
入館者数は、平成18年10月の工学系の伊都移転完了に伴い理系図書館では約1割増加しましたが、中央図書館は約1割減少となりました。医学図書館、六本松図書館でも減少が見られ、全体として約1割の減少となりました。雑誌の電子ジャーナル化やオンライン機能の充実により、来館の必要性が減少したことが原因の一つと考えられます。

貸出冊数は、理系図書館で約1.6倍に増加したほか、文系合同図書室、筑紫図書館、六本松図書館で増加しており、全体として約1割の増加となりました。

文献複写件数【受付】



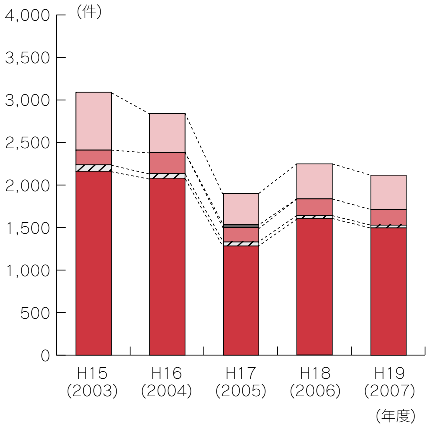
文献複写件数【依頼】



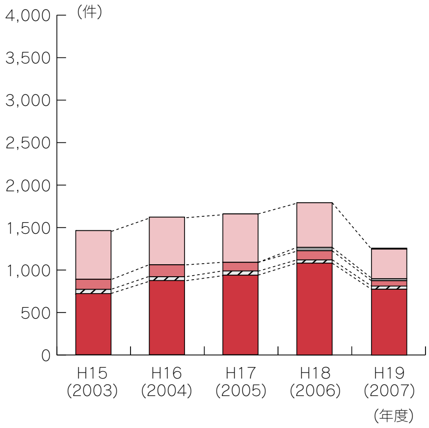
受付(学外機関への文献コピーの提供)は、ここ数年減少しています。これは、各大学における電子ジャーナルのアクセス環境の向上がさらに進んでいることが要因と考えられます。

依頼(学外機関からの文献コピーの取寄せ)は、わずかに減少しましたが、数量的には最近5年で大きな変化はありません。

相互貸借件数【受付】



相互貸借件数【依頼】

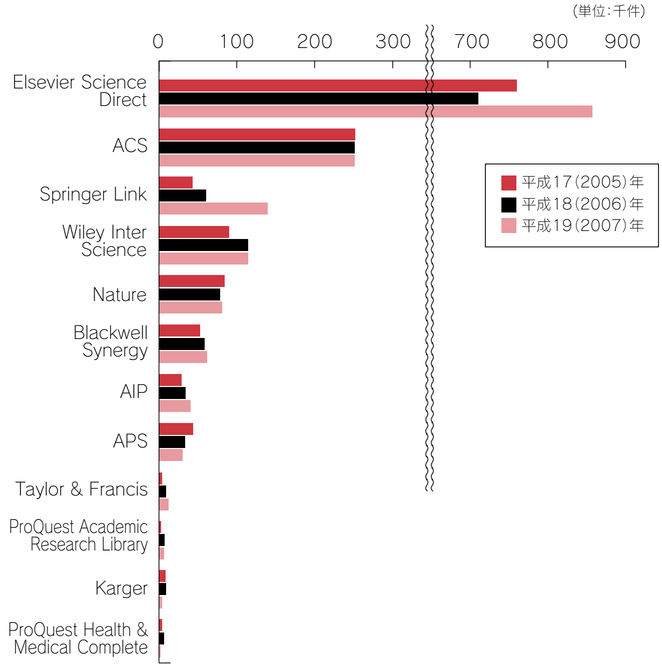


受付(学外機関への図書貸出)は、わずかに減少となりました。

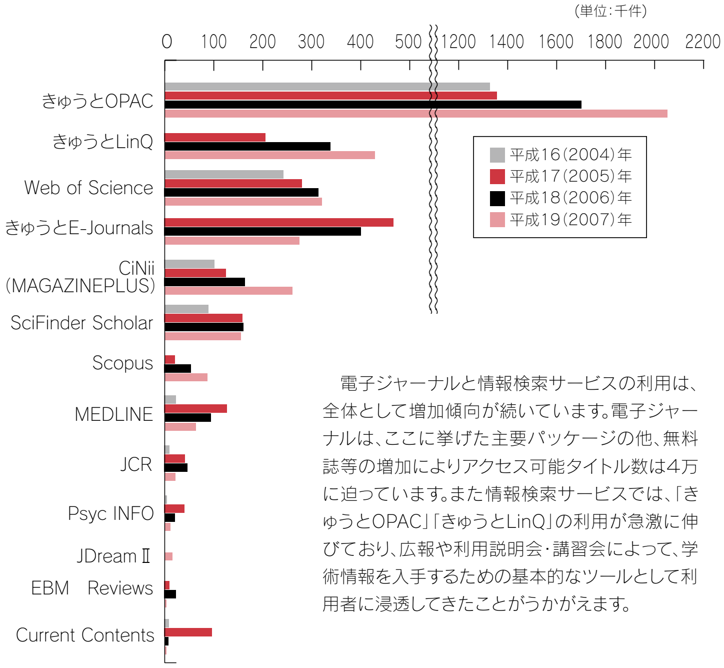
依頼については増加傾向にありましたが、昨年は一転して3割近い減少となりました。

電子ジャーナルと情報検索サービスの利用の推移

電子ジャーナルの利用　主要パッケージの利用件数



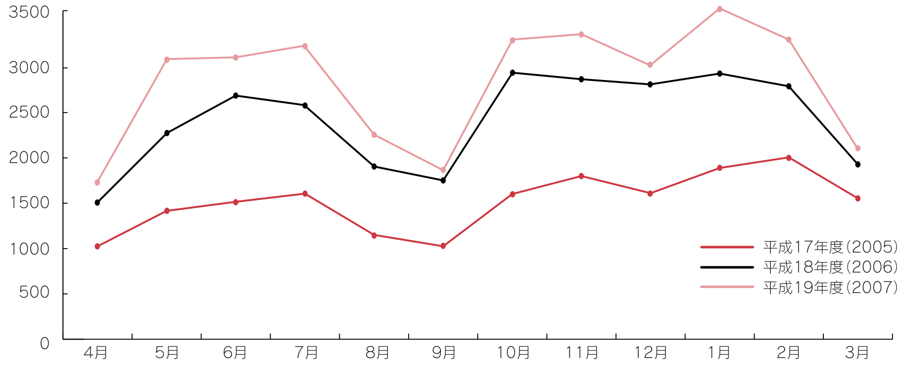
情報検索サービスの利用　主要データベースの検索回数



電子ジャーナルと情報検索サービスの利用は、全体として増加傾向が続いています。電子ジャーナルは、ここに挙げた主要パッケージの他、無料誌等の増加によりアクセス可能タイトル数は4万に迫っています。また情報検索サービスでは、「きゅうとOPAC」「きゅうとLinQ」の利用が急激に伸びており、広報や利用説明会・講習会によって、学術情報を入手するための基本的なツールとして利用者に浸透してきたことがうかがえます。

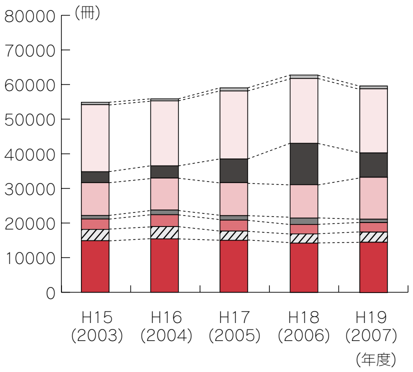
学内配送サービス利用件数の推移

学内配送サービスは、各月とも昨年を上回り、昨年ほどではありませんが、全体で16%増加しました。運用が4年目に入り、利用者の間に定着してきたことがうかがえます。

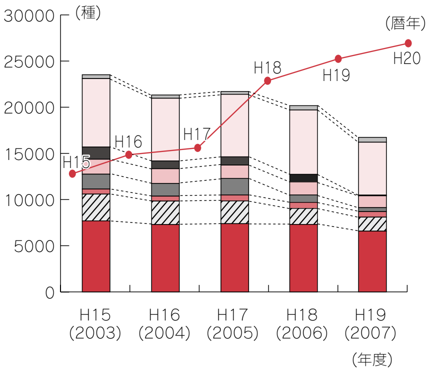


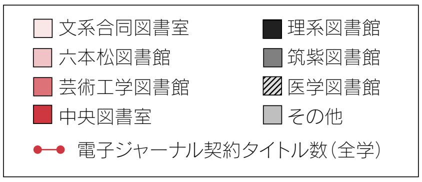
資料受入の推移

図書受入冊数



雑誌受入種類数





平成19年度より、電子ジャーナル経費の完全共通経費化を実施しました。このことにより、電子ジャーナルで購読できるタイトルについては冊子体の購読維持義務を廃止することができ、電子ジャーナルでの購読が一層促進されました。外国雑誌は、電子ジャーナルで購読する形が主流になっています。

図書の受入は、理系図書館での初期の受入資料整理を平成18年度に集中して行ったため、平成19年度は例年並になりました。

組織 Organization

（平成20年4月1日現在）

中央図書館及び分館 Kyushu University Libraries

- 総長 President
  - 附属図書館長 Director General, University Libraries
    - 附属図書館商議委員会 Library Committee
    - 研究開発室 Research and Development Division
    - 副館長 Deputy Director General
    - 事務部長 Director, Library Administration
      - 図書館企画課長 Head, Library Planning Division
        - 課長補佐 Deputy head, Library Planning Division
          - 企画係 3 Planning & Public Relations Section
          - 庶務係 2 General Affairs Section
          - 会計係 3 (1) Accounting Section
      - 利用支援課長 Head, Service Division
        - サービス企画係 2 (1) Service Planning Section
        - 資料サービス係 6※ (4) Circulation Section
          - ※ サービス企画係と係長兼務
        - 文献流通サービス係 6 (4) Document Delivery Service Section
      - コンテンツ整備課長 Head, Contents Division
        - 図書情報係 10 (7) Books Management Section
        - 雑誌情報係 6 (4) Serials Management Section
        - 電子化係 5 (2) Database Management Section
      - eリソースサービス室長 Head, Department of eResource Services（図書館専門員）Senior Librarian
        - eリソースマネジメント係 2 eResources Management Section
        - eリソースサポート係 2 eResources Support Section
    - 医学分館長 Director, Medical Library
      - 医学分館運営委員会 Medical Library Committee
      - 業務主任（医系学部等総務課長）Head, Medical Library Division
        - 図書館専門員 Senior Librarian
        - 受入目録係 6 (2) Acquisitions & Cataloging Section
        - 閲覧係 4 (1) Circulation Section
        - 相互利用係 4 (1) Document Delivery Service Section
        - 参考調査係 2 Reference Service Section
    - 芸術工学分館長 Director, Design Library
      - 芸術工学分館運営委員会 Design Library Committee
      - 業務主任（芸術工学部総務課長）Head, Design Library Division
        - 情報管理係 2 Information Management Section
        - 目録管理係 2 Cataloging Section
        - 情報サービス係 3 Circulation Section
    - 筑紫分館長 Director, Chikushi Library
      - 筑紫分館運営委員会 Chikushi Library Committee
      - 業務主任（筑紫地区教務課長）Head, Chikushi Library Division
        - 図書係 5 (4) Library Service Section
    - 六本松分館長 Director, Ropponmatsu Library
      - 六本松分館運営委員会 Ropponmatsu Library Committee
      - 業務主任（六本松地区事務長）Head, Ropponmatsu Library Division
        - 図書情報係 7 (4) Acquisitions & Cataloging Section
        - 利用サービス係 4 (3) Circulation Section
        - レファレンス係 2 Reference Service Section
    - 理系図書館長 Director, Science & Technology Library
      - 理系図書館運営委員会 Science & Technology Library Committee
      - 業務主任（工学部等総務課長）Head, Science & Technology Library Division
        - 図書館専門員 Senior Librarian
        - サービス係 8 (4) Library Service Section

付設記録資料館 Manuscript Library

- 記録資料館長 Director, Manuscript Library
  - 記録資料館運営委員会 Manuscript Library Committee
  - 産業経済資料部門 Business and Economics Section
    - 図書室 1 Library Service Section
  - 九州文化史資料部門 Historical Records Section
  - 法制資料部門 Legal Documents Section
  - 古文書・古記録部門 Historical Documents and Records Section

情報基盤研究開発センター Reserch Institute for Information Technology

- 情報基盤課情報基盤グループ
  - 附属図書館分室 Central Library Branch Office
    - デジタルライブラリー担当 2 Digital Library Section
  - 医学分館分室 Medical Library Branch Office
    - デジタルライブラリー担当 1 Digital Library Section
  - 図書室 1 (1) Library Service Section

貝塚地区事務部 Administrative Office for the Faculty of Humanities etc.

- 文系合同図書室長 Head, Humanities and Social Sciences Library（図書館専門員）Senior Librarian
  - 資料管理係 8 (3) Cataloging Section
  - 資料サービス係 9 (5) Circulation Section

医系学部等事務部 Administrative Office for the Faculty of Medical Science etc.

- 生体防御医学研究所図書室（別府地区）1 (1) Medical Institute of Bioregulation, Library Service Section

区　分	事務部長	課　長	課長補佐	図書館専門員	係　長	係 員 等	合　計
職員数	1	3	1	4	26	118 (52)	153

※ 注）情報統括本部情報システム部附属図書館分室を含む。( ) 内は事務補佐員で内数。

附属図書館長・副館長・分館長等

平成20年4月1日現在

附属図書館長	有川　節夫	理事・副学長
副館長	荒木啓二郎	システム情報科学研究院　教授
医学分館長	恒吉　正澄	医学研究院　教授
芸術工学分館長	片野　博	芸術工学研究院　教授
筑紫分館長	栃原　浩	総合理工学研究院　教授
六本松分館長	有馬　學	比較社会文化研究院　教授
理系図書館長	和田　清	システム情報科学研究院　教授
記録資料館長	三輪　宗弘	記録資料館　教授
事務部長	濵﨑　修一	事務部長

附属図書館商議委員会

平成20年4月1日現在

委員長

有川　節夫　理事・副学長　附属図書館長

委　員

荒木啓二郎	システム情報科学研究院　教授・副館長
恒吉　正澄	医学研究院　教授・医学分館長
片野　博	芸術工学研究院　教授・芸術工学分館長
栃原　浩	総合理工学研究院　教授・筑紫分館長
有馬　學	比較社会文化研究院　教授・六本松分館長
和田　清	システム情報科学研究院　教授・理系図書館長
三輪　宗弘	記録資料館　教授・記録資料館長
村上　和彰	システム情報科学研究院　教授・情報基盤研究開発センター長
柳原　正治	理事・副学長・留学生センター長
竹村　則行	人文科学研究院　教授
濵田　耕策	〃
吉田　昌彦	比較社会文化研究院　教授
清水　靖久	〃
松田　武雄	人間環境学研究院　教授
堀　賀貴	〃
五十川直行	法学研究院　教授
七戸　克彦	〃
田北　廣道	経済学研究院　教授
久原　正治	〃
太田　一昭	言語文化研究院　教授
恒吉　法海	〃
荒殿　誠	理学研究院　教授
佐野　弘好	〃
森下　昌紀	数理学研究院　教授
佐伯　修	〃
吉田　素文	医学研究院　教授
吉村　惠	〃
中西　博	歯学研究院　教授
山下　喜久	〃
黒瀬　等	薬学研究院　教授
財津　潔	〃
麻生　茂	工学研究院　教授
山田　淳	〃
河辺　哲次	芸術工学研究院　教授
重松　敏則	〃
鈴木英之進	システム情報科学研究院　教授
船木　和夫	〃
青木百合子	総合理工学研究院　教授
濱本　貴一	〃
山下　昭二	農学研究院　教授
伊東　正一	〃
藤　博幸	生体防御医学研究所　教授
中村　一男	応用力学研究所　教授
三島　正章	先導物質化学研究所　教授
西村　秀樹	健康科学センター　教授
濵﨑　修一	事務部長

人事異動 Personnel Reshuffle

（平成19年4月1日～20年3月31日）

学外へ転出

		異動後	異動前
4.1	末次美知夫	鳥取大学学術情報部長	図書館企画課長
4.1	甲斐　重武	長崎大学学術情報部学術情報管理課長	利用支援課長
4.1	小野真由美	東京大学附属図書館情報管理課	コ）電子化係
4.1	麻生　絢子	九州工業大学附属図書館情報工学部分館	医）相互利用係
1.1	別府　妙子	福岡教育大学附属図書館	利）文献流通サービス係

中央図書館

4.1	益森　治巳	図書館企画課長	長崎大学学術情報部学術情報管理課長
4.1	山田　周治	利用支援課長	神戸大学附属図書館情報サービス課長
4.1	原田　紀子	利）図書館専門員	文系合同図書室長・図書館専門員
4.1	日高　　環	企）企画係	医）閲覧係
4.1	詫間沙由香	コ）雑誌情報係	文）資料サービス係
4.1	轟　　朋子	コ）電子情報係	コ）雑誌情報係
4.1	星子　奈美	コ）電子化係	コ）電子情報係
4.16	河野由起子	（採用）　コ）雑誌情報係事務補佐員	
5.1	荒木　寛幸	（採用）　テクニカルスタッフ	
6.30	角　　　彰	（退職）	企）課長補佐
6.30	稲益眞智子	（退職）	コ）図書情報係事務補佐員
7.1	坂上和佳奈	（貝塚地区財務課用度係）	企）会計係
7.1	大屋　範恵	企）会計係	筑紫地区会計課経理係
7.1	大村　明美	利）資料サービス係	理）サービス係
7.1	牧瀬ゆかり	利）調査サービス係	コ）図書情報係
7.1	吉松　直美	コ）図書情報係	コ）雑誌情報係
7.1	長野　玲奈	（復職） 利）資料サービス係事務補佐員	コ）雑誌情報係事務補佐員
7.1	河野由起子	利）資料サービス係事務補佐員	コ）雑誌情報係事務補佐員
7.1	田坂　孝二	利）文献流通サービス係事務補佐員	コ）雑誌情報係事務補佐員
7.1	藤原　愛子	コ）図書情報係事務補佐員	利）文献流通サービス係事務補佐員
7.1	末信友実子	コ）雑誌情報係事務補佐員	利）資料サービス係事務補佐員
7.31	荒木　寛幸	（退職）	テクニカルスタッフ
8.1	松嶋　寛子	（採用） コ）電子化係事務補佐員	
9.1	江島香代子	企）課長補佐	財務部病院地区調達室特定調達係長
9.14	萩原　昭子	（退職）	コ）電子化係事務補佐員
10.1	川元　亜矢	（復職） コ）電子情報係事務補佐員	
10.1	藤村　恭子	コ）電子化係事務補佐員	コ）電子情報係事務補佐員
12.1	菊池　重良	（採用） 利）資料サービス係事務補佐員	
12.31	秋月　　滋	（復帰）図書館企画課・（退職）	福岡教育大学附属図書館
1.1	工藤絵理子	（採用） 利）文献流通サービス係	
2.15	松嶋　寛子	（退職）	コ）電子化係事務補佐員
3.31	原田　紀子	（定年退職）	利）図書館専門員
3.31	下川　享子	（退職）	利）文献流通サービス係事務補佐員
3.31	藤村　恭子	（退職）	コ）電子化係事務補佐員

医学分館

4.1	林田　和政	図書館専門員	九州工業大学附属図書館事務長補佐
4.1	城戸　弦太	閲覧係	芸）目録情報係
4.1	登坂　明子	相互利用係	企）企画係
4.1	緒方　義信	（採用）　受入目録係	
4.1	工藤絵理子	（採用）　閲覧係事務補佐員	
7.1	今林　安雄	参考調査係長	医）相互利用係長
7.1	田村　雅生	相互利用係長	六）レファレンス係長
7.14	吉塚　英夫	（退職）	業務主任
7.15	牛尾　憲一	業務主任	
8.1	本郷　彰一	（医系学部等事務部総務課職員厚生係）	医）受入目録係
12.31	工藤絵理子	（退職）	閲覧係事務補佐員
3.31	渡邉龍之助	（定年退職）	閲覧係長

芸術工学分館

4.1	金丸委津子	目録情報係	（採用）
7.1	秋山　　勉	（芸術工学部総務課用度係長）	情報管理係長
7.1	野田　達也	情報管理係長	病院戦略企画課研究支援係長
10.1	片野　　博	芸術工学分館長（再任）	
3.31	木村由美子	（定年退職）	図書館専門員・目録情報係長

筑紫分館

4.1	児玉　浩憲	図書係長	鹿屋体育大学学術図書情報課図書サービス係

六本松分館

7.1	中野由紀夫	レファレンス係長	情報システム部情報基盤課電子サービス係長
6.30	上村千恵子	（退職）	利用サービス係事務補佐員
3.31	穴見　一博	（定年退職）	図書情報係長

理系図書館

4.1	江崎　哲朗	理系図書館長	
4.1	芦北　卓也	サービス係	福岡教育大学図書館課図書館資料係
4.1	藤本　和恵	（採用）　サービス係事務補佐員	
7.1	宮岡　大輔	サービス係	利）資料サービス係
9.30	江崎　哲朗	（任期満了）	理系図書館長
10.1	和田　　清	理系図書館長	
2.1	岡本　順子	（休職）	サービス係
3.31	保田　秀人	（退職）	サービス係事務補佐員

記録資料館

4.1	三輪　宗弘	記録資料館長	

記録資料館　産業経済資料部門

4.1	池田　香織	主任	工学部等総務課物質プロセス工学専攻事務室主任

記録資料館　九州文化史資料部門

4.1	篠崎　美保	（採用）　事務補佐員	

情報システム部情報基盤課

7.1	三浦　　誠	電子サービス係長	附属図書館医学分館参考調査係長

文系合同図書室

4.1	深川　光郎	文系合同図書室長・図書館専門員	医）図書館専門員
4.1	山田由美子	資料サービス係	医）受入目録係
4.1	井上　久宏	（採用）　資料サービス係	
9.14	藤井　淳子	（退職）	資料サービス係事務補佐員
10.16	堤　　順子	（採用）　資料サービス係事務補佐員	
10.31	小川　正智	（退職）	資料管理係
11.1	三坂　雅子	（復職）　資料管理係	

企）　図書館企画課
利）　利用支援課
コ）　コンテンツ整備課
医）　医学分館
芸）　芸術工学分館
筑）　筑紫分館
六）　六本松分館
理）　理系図書館
文）　文系合同図書室

年間刊行物・九州大学附属図書館の役割　Publication & Assoiciation

年間刊行物

附属図書館発行

『九州大学附属図書館年報2006』
(2007.6)

『九州大学附属図書館研究開発室年報2006/2007』
(2007.6)

『きゅうとNEWSLETTER　Vol.2 No.1』
(2007.4)

『きゅうとNEWSLETTER　Vol.2 No.2』
(2007.6)

『きゅうとNEWSLETTER　Vol.2 No.3』
(2007.10)

『きゅうとNEWSLETTER　Vol.2 No.4』
(2007.12)

『きゅうとNEWSLETTER　Vol.2 No.5』
(2008.2)

付設記録資料館発行

『九州大学附属図書館付設記録資料館ニューズレター　Vol.2』
(2008.3)

付設記録資料館産業経済資料部門発行

『石炭研究資料叢書　No.29』
(2008.1)

『エネルギー史研究　No.23』
(2008.3)

所属する図書館関係団体とその中での九州大学附属図書館の役割

附属図書館	国立大学図書館協会　理事館（全国の国立大学図書館　会員館数：91） 九州地区国立大学図書館協会　代表館（九州地区の国立大学図書館　加盟館：11） 九州地区大学図書館協議会　幹事館（九州地区の国公私立大学図書館　加盟館：79） 福岡県図書館協会　副会長（理事）：館長（福岡県内の大学・公共・学校・専門図書館） 福岡県・佐賀県大学図書館協会（福岡県・佐賀県内の国公私立大学図書館）
医学図書館	日本医学図書館協会　評議員館（全国の医学系および病院図書館・図書室） 九州地区医学図書館協議会（九州地区の医学系図書館）

図書館日誌 Diary

	全学・中央図書館	医学図書館	芸術工学図書館	筑紫図書館	六
H19 (2007) 4			2 平日の開館時間を8:30に変更		6
5	10 開学記念行事 貴重文物展示「東西の古医書に見られる病と治療」(〜17日) 13 開学記念公開講演会「東西の古医書に見られる病と治療」 15 図書系職員初任者研修(〜18日) 28 中央図書館防犯講習会	8 第1回医学分館運営委員会 15 歯学教育コース(JICA)研修員に対する図書館利用オリエンテーション		29 第1回筑紫分館運営委員会	10
6	4 図書館広報室会議 6 九州大学附属図書館海外研修報告会 2006	21 福岡県看護教員養成講習会 28 医学分館周辺除草等環境整備	19 第1回芸術工学分館運営委員会		
7	2 学生用図書選定委員会中央図書館分科会 8 九州地区国立大学法人等職員採用事務系(図書業務)二次専門試験 10 第1回中央図書館図書資料選定委員会 13 学術情報セミナー「コンテンツバリューとユーザーニーズ」	30 第2回医学分館運営委員会			19 19
8	1 図書館情報学実習生(筑波大生1名)受け入れ(〜24日) 3 きゅうとステップアップ研修:漢籍書誌学講習会 27 講演会「米国国立公文書館における機密情報開示政策」(於:福岡アメリカンセンター)				
9	6 第2回 中国・四国・九州・沖縄地区大学図書館職員フレッシュパーソンセミナー(〜7日) 11 中学生の職場体験学習(5名)(〜13日) 14 図書館とNIIの集い(NII Library Forum 2007) 26 第2回中央図書館図書資料選定委員会		19 中学生の職場体験学習(1名)(〜21日)		19
10	1 中央図書館早朝開館(8:00〜)試行開始 14 附属図書館新ウェブサイト公開 16 韓国 江原大学校総長ほか 中央図書館見学 22 きゅうとステップアップ研修:第1回貴重文物講習会「濱文庫について(1)」		29 第2回芸術工学分館運営委員会		
11	14 きゅうとステップアップ研修:情報検索から入手まで「調べ物ツール:JapanKnowledge・理科年表・GVRLなど」 16 中国領事館総領事 中央図書館見学 19 台湾大学図書館一行来訪(4名) 中央図書館・理系図書館・大学文書館視察 26 きゅうとステップアップ研修:第2回貴重文物講習会「濱文庫について(2)」 30 第1回学生モニター懇談会(A グループ)				23
12	4 きゅうとステップアップ研修:第1回みんなで創ろう Web アプリケーションゼミ 5 第1回学生モニター懇談会(B グループ) 12 第2回学生モニター懇談会 17 きゅうとステップアップ研修:第3回貴重文物講習会「桑木文庫について」 18 きゅうとステップアップ研修:第2回みんなで創ろう Web アプリケーションゼミ				5
H20 (2008) 1	9 韓国NONSAN工業高等学校(21名) 中央図書館見学 15 ソウル大学校中央図書館から客員図書館員受入れ(〜3/14) 15 きゅうとステップアップ研修:第3回みんなで創ろうWebアプリケーションゼミ 21 きゅうとステップアップ研修:第4回貴重文物講習会「玉泉館史料について」 29 きゅうとステップアップ研修:第4回みんなで創ろうWebアプリケーションゼミ	11 第3回医学分館運営委員会 11 第1回医学分館長候補者選定委員会			29
2	4 学術講演会「多様化する図書館活動」 12 きゅうとステップアップ研修:第5回みんなで創ろうWebアプリケーションゼミ 18 きゅうとステップアップ研修:第5回貴重文物講習会「古地図について」 18 台湾大学往訪:善本目録調査(〜21日) 21 九州地区機関リポジトリ・ワークショップ「文系研究成果の情報発信に向けて」 29 第3回学生モニター懇談会	21 第2回医学分館長候補者選定委員会		4 第2回筑紫分館運営委員会(書面回議)	
3	5 台湾大学往訪:善本目録調査(〜8日) 10 学生モニター選書ツアー(1回目) 12 きゅうとステップアップ研修:第6回みんなで創ろうWebアプリケーションゼミ 14 台湾大学往訪:施設・設備等調査(〜16日) 17 きゅうとステップアップ研修:第6回貴重文物講習会「シーボルト『NIPPON』について」 17 学生モニター選書ツアー(2回目)		12 特別展示会「万能の天才、レオナルド・ダ・ヴィンチの世界へようこそ」(〜16日)		26

六本松図書館	理系図書館	文系合同図書室	記録資料館	全学会議	関係団体会議等への出席
新入生対象図書館ツアー（～12日）		24 第1回文系合同図書室運営委員会	3 第9回記録資料館運営委員会		19 九州地区国立大学図書館協会総会（福岡ガーデンパレス）※ 20 九州地区大学図書館協議会総会（福岡ガーデンパレス）※
第1回六本松分館運営委員会		23 第1回経済学部研究室委員会		15 館長会議 28 第195回附属図書館商議委員会	17 外国雑誌センター館会議（東京工業大学） 18 国立大学図書館協会理事会（東京大学） 29 福岡県・佐賀県大学図書館協議会総会（九州工業大学）
		26 第2回文系合同図書室運営委員会	18 第10回記録資料館運営委員会	20 研究開発室会議	27 国立大学図書館協会マネジメントセミナー（福岡LSI総合開発センター） 28 国立大学図書館協会総会（シーホークホテル福岡）※
第2回六本松分館運営委員会 第1回六本松分館図書選定委員会	4 理系図書館運営委員会	2 第1回文学部図書委員会 6 第2回経済学部研究室委員会		20 第2回六本松地区移転検討専門部会	28 九州地区国立大学図書館ソフトボール大会（大橋キャンパス）※
	2 伊都キャンパス環境整備の構内清掃			28 第3回六本松地区移転検討専門部会	
第3回六本松分館運営委員会（書面回議）	21 中学生の職場体験学習（3名）（～28日）			25 第1回学生用図書選定委員会 26 第1回人文社会科学系大型研究資料選定委員会	5 国立大学図書館協会シンポジウム（西地区）（大阪大学） 11 国立七大学附属図書館協議会等（九州大学中央図書館）※ 19 国立大学図書館協会シンポジウム（東地区）（筑波大学）
	10 ILL業務開始 27 大学サミット・イン・九州参加者見学会	26 第3回経済学部研究室委員会 31 第2回文学部図書委員会		31 館長会議 31 第196回附属図書館商議委員会	18 九州地区国立大学図書館協会実務者連絡会議（九州大学中央図書館・理系図書館）（～19日）※ 26 国立大学図書館協会秋季理事会（筑波大学） 26 福岡県図書館協会理事会（福岡県立図書館）
ホームカミングデイ（六本松図書館の開放）	23 ホームカミングデイ（理系図書館見学会）	28 第4回経済学部研究室委員会		14 第2回人文社会科学系大型研究資料選定委員会 27 第4回六本松地区移転検討専門部会 30 第1回大学院「ライブラリーサイエンス専攻（仮称）」検討専門部会	21 福岡県・佐賀県大学図書館協議会福岡地区研究会（筑紫女学園大学） 22 アジア情報関係機関懇談会（国立国会図書館関西館） 29 九州地区国立大学図書館館長・部課長会議等（九州大学附属図書館）※
第2回六本松分館図書選定委員会（書面回議）		5 第3回文系合同図書室運営委員会 12 第3回文学部図書委員会	11 記録資料館運営委員会書面回議	12 全学図書系係長会議	
第4回六本松分館運営委員会（書面回議）				8 第2回大学院「ライブラリーサイエンス専攻（仮称）」検討専門部会	
			12 旧応研の配架資料の保存図書館・工学部本館への移転（～3/10）		
第5回六本松分館運営委員会		24 第5回経済学部研究室委員会		6 第197回附属図書館商議委員会	

※九州大学を当番館として開催

平成20(2008)年5月発行

編集発行　九州大学附属図書館
〒812-8581　福岡市東区箱崎6丁目10番1号
TEL(092)642-4264　(図書館企画課企画係)

印　　刷　城島印刷株式会社

http://www.lib.kyushu-u.ac.jp

九州大学
KYUSHU UNIVERSITY